

所 属	刑事部捜査第一課			21年度担当所属名
担当(係)名	企画指導係	内線	4112	刑事部捜査第三課

侵入犯罪検挙対策

長期構想推進重点政策事業

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
7,722 (前年度 1,440)	一般財源 7,722	備品購入費 7,722(捜査資機材)

2 背景・現状

(1) 刑法犯の認知件数が戦後最高であった平成14年度以降、全警察を挙げた取り組みを展開し、刑法犯の認知件数は6年連続減少している(平成20年29,799件)が、県民が直接肌で感じる体感治安は未だ県民が求める水準に至っていないことから、犯罪検挙への対策を強化する。

(2) 窃盗犯等の犯罪捜査は、人(捜査体制)と物(捜査支援資機材等)の効率的な運用により効果を上げ、「人」の面では、来年度に窃盗捜査の専任所属「捜査第三課」を新設

(3) 「物」の面では、現状の窃盗犯罪に迅速かつ的確に対応するための捜査支援資機材が不足している。

3 事業目的

全刑法犯の約8割を占め、県民が身近に不安を感じる「窃盗犯罪」の中で、特に凶悪犯罪に発展する虞がある侵入犯罪の検挙力強化を図るため、侵入窃盗犯罪対策用の捜査支援資機材の緊急整備を図る。

4 事業内容

侵入感知センサーの整備 7,722千円

現場検挙こそ即効性があり、最も有効かつ効率的な捜査手法であることから、連続広域的に敢行される犯罪に対する検挙力強化のために、機能性の高い現場検挙資機材を整備する。

(款)9 警察費	(項)2 警察活動費	(目)(2) 刑事警察費
(明細書事業名)	刑事警察費	犯罪のないまちづくり対策費